



ロータリー：変化をもたらす

ROTARY : MAKING A DIFFERENCE

ロータリー：
変化をもたらす

国際ロータリー会長
イアン H. S. ライズリー

Rotary International

週報

「明日に繋ごう奉仕の心」

2017~2018年度 会長 馬場 文彦

Vol52 No.42 平成 30年 6月 12日



国際ロータリー第 2750 地区多摩中グループ
東京国分寺ロータリークラブ

第2506回 例会報告 — 6月12日 —

会場：多摩信用金庫国分寺支店3階

本日の司会

田中 SAA 委員



開会宣言・点鐘

馬場 会長

ロータリーソング

『それこそロータリー』

ソングリーダー：

関口 会員



会長の時間

馬場 会長

RCは、それぞれの地域において社会奉仕活動を行い、地域社会に貢献しています。

私が20年以上前に入会をさせて頂いた当時は、林会員のご主人が経営をされておりましたボーリング場で、市内の障がい者の皆さんをご招待して行われていた「ニコニコボーリング大会」が、中心的な事業であったと思います。この事業は、昭和63年5月に第1回目が開催され、20年以上にわたり継続事業として行われました。取っ手付きボールやガーター予防等、さまざまな工夫がされておりました。おそらく、その当時の時代を考えますと、障がい者の方が外に出て社会参加をする機会



は大変少なく、又、障害を持たれた方々は、初めてボーリングをされたという方も多かったのではないかと考えられます。このような事業は、地域の中でRCの存在を大いに認知していただく機会となったのではないかと思います。私がこの事業を通じて、印象的なことは、会員の多くの皆さんが、一致団結してこの事業に取り組まれているということでありました。そして、このことは、障がい者の皆さんに対する支援であると同時に、私たち自身も成長させていただく機会だということを忘れてはいけないと思います。

近年、よく「ケアリング」という言葉を聞きます。これは、社会的に弱い方々に対して支援をする人々が、実は、支援される側でもあるという関係を表す言葉だと言われます。合理性や効率性が求められる現代社会において、人と人の関係の中で、奉仕の心を実感できれば、すばらしいことだと思います。

その後、実施をしております、介助犬、聴導犬の啓蒙育成支援事業、ニコニコアート展、芋掘り大会等、国分寺市の地域社会において、社会的に弱い方々に対する奉仕活動をさらに進め、ロータリーの奉仕の思いを実現して参りたいと思います。今後とも、皆様方のご協力を宜しくお願い申し上げます。

幹事報告

鳥居 幹事

緑の羽根募金を行いましたので、緑の羽根が届きました。お手元にお配りします。

本日の委員会報告よろしくお願ひします。次回例会も、

引き続き、委員会報告になります。尾作委員長、津野



田委員長、照木委員長、田中副委員長、小川委員長、近藤委員長、峰岸委員長の順番でご予定をお願いします。本日、例会終了後、地区の第3回会長・幹事会が京王プラザホテルにて開催されます。

14日(木)は、多摩中グループ協議会で新旧合同引継会がパレスホテル立川にて開催され、新旧会長・幹事、事務局員が出席します。

16日(土)は国分寺商工会青年部50周年記念式典がリオンホールにて開催され、会長が出席されます。

委員会報告

出席委員会

近藤委員長

会員数：40名 免除：4名

メーキャップ済：0名

欠席：4名

出席率：87.5%

《前々回の訂正》メーキャップ済：2名

欠席：1名 出席率：90.91% → 96.97%



ニコニコボックス

丸岡親睦副委員長

馬場会長・鳥居幹事：本日は、2017-2018年度の各委員長からの委員会報告第1回目です。この一年間の皆様のご協力とご尽力に

感謝してニコニコします。谷田会員：42年前の家の誕生日6月15日に入会しました。車の番号も6・15にして送り迎えして貰っています。小椋会員：事業報告をする事が出来ませんでした。…ので。関口会員：本日はパンダのシャンシャンが1才の誕生日を迎え、多くの皆様を平和な気持ちにさせています。私は、入会以来そして人生初のソングリーダーを務め、ご迷惑をお掛け致しますのでニコニコします。井口会員：委員会報告をさせていただきます。1年間ありがとうございました。ニコニコ致します^v^



◇次年度親睦委員長 飯沼会員

来年2月は10年に一度のゴムでの地区大会。親

睦旅行と兼ねています。かなりの人数が参加予定ですので飛行機は早めの予約が必要です。本日ご案内をいたしますので、今月中に参加・不参加の連絡をお願いします。ご家族の参加、大歓迎です。



クラブ協議会

◇司会：鳥居幹事

社会奉仕委員会

神尾委員長

本年度は、計画書どおり、「ニコニコ芋掘り大会」「平兵衛まつり参加」「国分寺まつり参加」「ニコニコアート展」と4つの事業に加え、ガバ



ナー補佐が訪問した際のクラブ協議会を担当させていただきました。

本年度、芋掘り大会については、例年通りの市内の障害者施設への参加に加え、新たな試みとして市報など通じ「市内在住の、知的障がい児童、未就学児(愛の手帳所持の方)の親子」も募集しました。結果、1組の親子に参加していただきました。たった1組ではありましたが、このような境遇の方々には、独自のネットワークを持っていると思われます。このことについては、今後の芋掘り事業にとって、新たなスタート・始まりだと思われれます。来年沢山の応募があること期待し、この事業を通じ、たくさんの親子の笑顔が増えることを祈念いたします。

平兵衛まつりは、例年通りに参加し、水ヨーヨーと輪投げを催し、当クラブのPRをさせていただきました。国分寺まつりも、例年通りに参加し、こちらも水ヨーヨーと輪投げを催し、また午後からは、介助犬・聴導犬の普及活動をしている「アジアワーキングドッグサポート協会」への寄付と啓蒙活動を実施しました。

また、平兵衛まつり・国分寺まつりの売上金は、例年に従い、社会福祉協議会へ寄付をさせていただきました。

そして、ニコニコアート展。今年はロータリー財団へ助成金を受けての開催でした。

アート展は、当クラブをはじめ、市や他団体が参加する共同団体「国分寺市福祉を進める会」が中心となり、毎年12月第1週、国が定めた障害者週間の事業として開催され、その一部として開催されているということをお伝えします。

今年は会場が本多公民館に移動したこと、また、本多公民館と国障連が主催の「クリスマスロビーコンサート」と同時開催ということ、初めて行いました。このこともあり、アート展をホール内で開催することが難しいと、私の方で判断させていただいた結果、2階通路展示という方法を取らせていただきました。結果、過去2回の二日間展示開催が、1週間の展示開催で時間も朝10時から夜10時と、長い時間の展示をさせていただけました。

公民館の職員の方々にも「にぎやかで良いですね」「来館した方から会場はどちらと問合せが来ますよ」など意見をいただき、我々の知らないうちに展示会場にスポットライト設備を増設していただくなど、ご支援までいただきました。

各学校への作品の受け渡しの際も、校長先生からも感謝の言葉をいただき、来年度以降も是非開催してください、との意見も頂いております。

アート展は全体事業と捉え、委員会だけでなく、会員の皆さんにも足を使っただき、各学校へ訪問、引渡し等の協力・経験を通じ、是非、先生がたから気持ちある感想をダイレクトに聞いていただければと思います。

また、本年度、芋掘り大会・ニコニコアート展については、J:COMへプレスリリースを流した結果、取材をいただき、両事業ともローカル放送で放映されました。ロータリー活動の周知にも繋がったと思います。

最後に、来年度の奉仕活動、委員会の活躍を心より祈念し、2017-18年度社会奉仕委員会の報告とさせていただきます。

ありがとうございました。

会員増強・維持・職業分類・会員選考委員会

飯沼委員長

会員増強・会員維持・職業分類・会員選考委員会の委員長、飯沼でございます。



メンバーには公私ともに大変忙しい高相健一前都議会議員を副委員長に、委員には井澤邦夫市長、林紀久子会員と最強の構成の委員会でした。

会員数40名を絶対割らないよう、純増を目指して41名でスタートし、8月の増強月間には国際ロータリー第2750地区会員委員会・会員増強・維持委員会委員長 吉田純夫様・委員 信山重弘様をお招きし、「RCとは」「ロータリアンの決まり」「2017年3月31日現在RCの会員数」「入会しない理由」「退会者の理由」「会員増強が必要な理由」「年齢構成」等々クラブの活性化、会員増強・会員維持は全員で取り組むことの必要性についての卓話をいただき、全会員で増強に取り組む意欲が浸透したと思われまます。

今年度は岡田秀久会員、小板橋文男会員、佐藤和夫会員と3名の方ご逝去なされ、他に退会者が8名と合計11名の会員が減りました。しかし皆様のご協力で新しく6名もの会員を増やすことが出来ました。今年度は会員維持・増強を目的とした、「クラブ運営の柔軟性導入検討委員会」を立ち上げ、東京国分寺ロータリー・クラブ細則の改正を施行することが出来ました。今後東京国分寺RCの会員数が40名、50名と増えることをお祈り申し上げます。最後に今年度の退会者を防ぐことが出来なかった事お詫び申し上げます。

国際奉仕・世界社会奉仕委員会

小椋委員長

国際奉仕・世界社会奉仕委員会 今年度委員長の小椋です。副委員長は退会された黄田先生でした。



国分寺RCは創立以来、東南アジア諸国に対し、さまざまな支援を行ってまい

りました。特に第三年度会長で分区代理もされた、リオン(株)の三沢泰太郎様や照木さんのご協力を頂きながら、補聴器等の物的支援や、タイの聴覚障害児童の教育者の日本での研修等の人的支援を10年実施しました。私が会長だった08~09年にはタイ・バンコクのRCとマッチンググラウンドを提携して、タイ奥地の小学校に井戸を掘り、浄化装置を設置して、飲料水装置を完成しました。山内幹事と当時国際奉仕委員長の高橋会員と副の篠原会員と四人でタイに行きました。女性二人は飛行機はビジネスクラス、ホテルは個室、男性陣はエコノミー、ホテルは2名同室でした。一人30万円以上掛かったと思いますが、旅費滞在費は全部自腹。景気が良かったんでしょうか…？

国際奉仕はお金が掛かります。今年の予算三万円ではとても事業は無理なので、予算は全て次年度に加算して頂きたいと思い、今年は何も出来ませんでした。ごめんなさい。委員長として、罰金をニコニコさせていただきます。

職業奉仕委員会

高橋委員長

今年度、職業奉仕委員会の委員長並びに奉仕プロジェクトグループのリーダーを務めて参りました高橋正典です。



今年度の委員会構成は私の里親である関口副委員長、高橋会員の3名体制で活動してまいりましたが、残念ながら、例会並びにクラブ運営において、会員の皆様に明確な活動をご提示できませんでした。体調不良のため、奉仕プロジェクトの目玉イベントである「ニコニコアート展」にも参加できなく、申し訳なく思っています。

職業奉仕は、常日頃、自分の行っている事業、職業を通じ、社会貢献、奉仕を実現するものだと思っております。ロータリー活動だけではなく、商工会、法人会などの地域社会活動に関しても、事業収益を追

求することなく、活動すべき点においては、ロータリーの基本理念「四つのテスト」に鑑みて、実践していけたかと思っております。次年度は奉仕プロジェクト委員会がコンパクトになるようですが、事業活動に直結する「職業奉仕」の精神を忘れず、可能であれば、「職業奉仕」に関する卓話などを実現していただければ、と思っております。

プログラム委員会

濱仲委員長

1年52週のうち、公休等が9週、総会や年初・年度末のクラブ協議会が11回、地区大会・合同例会・旅行などの移動例会が15回というこ



とで、残り17回の例会が卓話などを催す例会、すなわちプログラム委員会が企画する例会となります。

今年度は、会長方針に基づいた健康自然リレー卓話が6回、交換留学生を含む会員・外部卓話が11回ほどとなりました。ほとんどの企画は会長幹事が立案・実行していただきましたので、プログラム委員会としては何もやっていません。馬場会長、鳥居幹事、一年間ご苦労様でした。

会計

高野委員長

2月に入会し池田会員から会計を引き継ぎ5か月経ちました。スムーズに務めてこられたのは会長、幹事、皆さまのお陰です。そして事務局の横山さんにも大変お世話になりました。



あと1ヶ月、無事に終了したいと思います。最終的には会計監査が終わるまでですので、しっかりと1ヶ月を努めます。来年度も宜しくお願いいたします。

国際ロータリー 第2750地区 多摩中グループ

東京国分寺ロータリークラブ

会長 馬場 文彦 幹事 鳥居 尚之
会報委員長 照木 信久 副委員長 國松 偉公子
事務局 東京都国分寺市南町 3-20-3 国分寺ターミナルビル 8階
Tel.042-322-6480
編集・印刷 (株)スプリングフィールド 国分寺市本町 3-8-12 Tel.042-320-5601
URL: <http://www.tokyokokubunjirc.org/>